

▼INDEX▼

■【監査室 WEB 情報】
・「監査ニュース」～「預け金」で北海道教育大学処分 経産省関与の元教授も ～外 6 件
■【内部監査情報】
・内部監査報告書（標準会計監査）の作成状況について
■【連載企画】
・<<新企画！！>> How to 東山クン！！
・【Audit Cafe】「職場を変わって感じたこと」

表題写真：七北田ダム湖畔のノースポール

監 査 室 WEB 情 報

・「監査ニュース」～「預け金」で北海道教育大学処分 経産省関与の元教授も～外 6 件



・大学病院の医師が患者の個人情報を記録した USB メモリを紛失（広島大学）
・「預け金」で北海道教育大学処分 経産省関与の元教授も
・広島大学病院薬剤部 筋弛緩剤を紛失 誤廃棄の可能性も
・大学教授が女性教員にセクハラ行為／東北大
・懲戒処分：府立大、酒気帯び運転の職員を停職 5 カ月 ／京都
・盗撮の目的で映画館の男子トイレに侵入した職員に対する懲戒処分／宇都宮大
・GW はどこに行きますか？／宮城県内のイベント



【監査ニュース】の詳細は、コチラ↓

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit/tantou-HP/news/news-top.htm

内 部 監 査 情 報

・内部監査報告書（標準会計監査）の作成状況について

昨年度に実施した標準会計監査（実地監査・書面監査）の内部監査報告書については、各部局との意見調整を経て、５月中に総長宛て報告を行う予定です。

各部局におかれましては、年次決算期のお忙しい中、意見調整にご協力いただきまして、ありがとうございました。

なお、内部監査報告書は、運営企画会議等、各会議体での報告後、各部局担当係宛てに送付するほか、要約版を下記ＷＥＢページに掲載する予定となっておりますので、日頃の業務改善にぜひご活用ください。



【内部監査報告書】の詳細は、コチラ↓

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit/kansa-houkoku/kansa-houkoku-top.htm

連　載　企　画



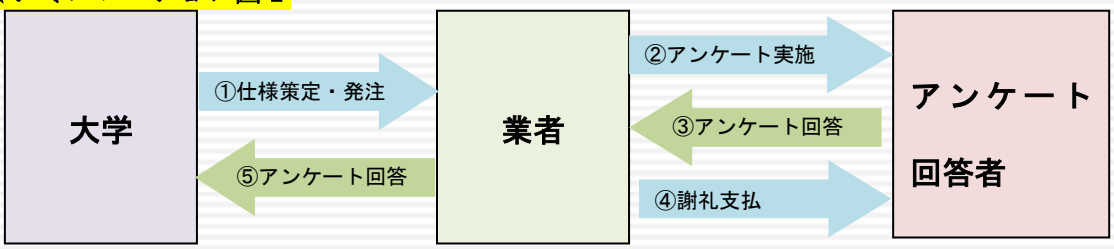
How to 東山クン!!

この「**How to 東山クン!!**」は、内部監査において見受けられた事例や、過去に発行された内部監査事例集に掲載されている項目について、大学の会計業務に触れて間もない職員「東山クン!!」が、新たな視点で掘り下げて内容を紹介する新コーナーで、「教えて！成田君」のコーナーを発展的？に引き継ぐものです。
初回は、**「換金性の高い金券等の支払いを伴うアンケート業務について検証する！」**というお題で始めさせていただきます。どうぞ、最後までお付き合いください。



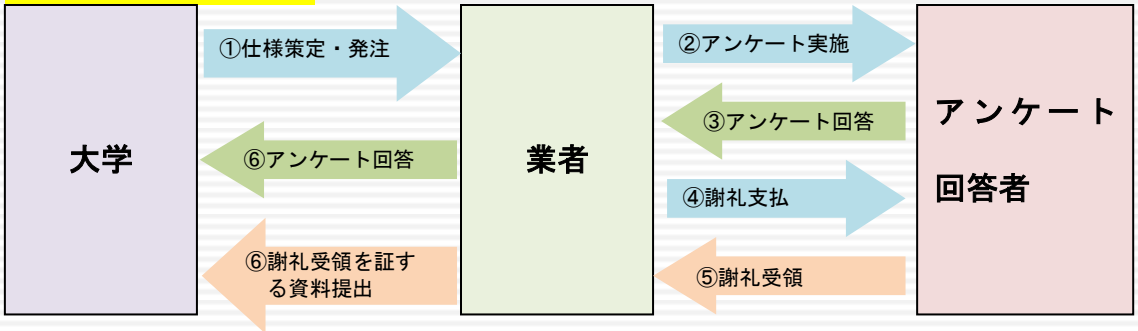
街中で、「アンケートに協力していただければ、QUO カード 500 円分を差し上げます。」などと声をかけられたことはないでしょうか。
現在は便利なことに、アンケート業務の実施及び回答データの集計業務を代行する業者がおり、大学内でも、研究において広範な集団を対象とする統計データが必要な場合など、利用しているケースが多いようです。
今回は、**換金性の高い金券等の支払いを伴うアンケート業務を業者に依頼した場合、“回答者に謝礼が実際に支払われたか”という点にテーマを置いて、**お話をさせていただきます。
ではここで、換金性の高い金券等の支払いを伴うアンケート業務を業者に依頼した場合の流れについて、シミュレーションしてみましょう。

★シミュレーション図１



さて、実はこのシミュレーション図１には、不足しているフロー（矢印）が２箇所あります。
まず、１箇所目は、“謝礼支払”に伴う、アンケート回答者から業者に対する**“謝礼受領”のフロー**です。
ここで、**“謝礼受領”**の実在性が担保されなければ、業者が回答者に謝礼を支払わず、**不正に取得できる**（アンケートを適当に複数枚書いて、QUO カードをポケットに入れるなんてこともできてしまう）というリスクが発生します。
そこで、２箇所目として、業者から大学に対する **“謝礼受領を証する資料提出”のフロー**を設ける必要があります。

★シミュレーション図２



では、具体的に“謝礼受領を証する資料”はどういったものがあるのでしょうか。
ここで、ある部局で行われていた優れた取り組みとして、“謝礼受領を証する資料”の実例を紹介いたします。

≪実例≫ある部局では、業者に、アンケート回答者から謝礼の受領証に押印またはサインを徴取するよう仕様に盛り込み、その受領書を提出させることで、業者からアンケート回答者に直接支払われた謝礼の実在性の担保に努めていた。

このように、予め業者に対して、**“謝礼受領を証する書類”を徴取するよう仕様に盛り込むことで、謝礼の実在性が担保され、不正発生への牽制も可能**となります。

さて、記念すべき初回の「How to 東山クン!!」はいかがだったでしょうか。
このコラムは毎月監査室の係員が交代で担当することになっており、それぞれの視点から事例等の解説していきます。事例集の内容や日頃疑問に行っていることなどがありましたら、メールなどでドンドンお知らせください。

（by 幹事）

Audit Cafe

毎月、監査室のスタッフが交代で「つぶやく」このコーナー！
今回のつぶやきは、「職場を変わって感じたこと」と言うお題のようです。
いったいどんな話になることやら・・・。

４月から監査室の一員となりましたフランクです。遠い昔にフランクを文字ってトランクと呼ばれていたので、すごい出世をしたものと喜び、うれしい年度初めのスタートとなりました。
さて、４月に職場が変わって約１月が経過しました。ようやく色々なことに慣れてきたので、この１月に感じたことも含め、職場が変わったことの感想を述べてみたいと思います。

最初に感じるのが、通勤途上の景色が新鮮に思えることである。ここ５年くらいはバスと徒歩の通勤である。新しいものの発見の連続である。車で通勤していた時は見落としていた建物、コジンマリとした洒落た店が気になるものである。いつかは、立ち寄ろうと決意するが、すぐに忘れることが多い。執着心がないのか、カレイのせいである。たまには路地を通ることもある。見慣れた景色でも新しい発見がある。立ち止まったり、振り返ったりして眺める。時には戻ってじっくり観察することもある。通い慣れたころには、桜の開花に心癒されるものである。
４月に異動の多い私は、桜の美しいところに恵まれた。独身時代を過ごした三神峯公園を初め、ステップアップの基盤となった医学部構内、仕事とスポーツに明け暮れた片平キャンパス、新居を構えた外記丁宿舎、単身生活を謳歌した皇居のお堀端、猪苗代町字五輪原、山形市飯田等隠れた名所が多い。わざわざお花見に出かけなくても毎日がお花見であった。

また、職場が変わると人との出会いが必ずある。初めてお会いする方が多いが、中には以前ご一緒した方もいる。たまには３回目の人もいる。初めての方は、どんな人なのか緊張するものだが、最初は気難しいと感じた人でも、その後長く付き合うようになる人もいる。きっかけは、野球、バドミントン、家庭菜園等の趣味や特技の話だったり、共通の知人がいたり、田舎が同じだったり、様々な話題や何気ない会話が取り持ってくれる。仕事の話をして、その後も長く付き合った人は少ないように思える。これは、私だけなのでしょうか？人は見かけだけで判断してはいけないことを実感することが多々あった。

次に感じるのは、仕事への不安です。同じ業務処理でも、決まり・規則は同じであるが、その職場での運用が微妙に違うことがあった。地域あるいは学部での文化の違いがそうさせることがあり、戸惑うことがあった。なかには、真剣に或いは深刻に悩む人もいるようだが、生来の能天気さがあり、何とかなるだろうとの気持ちと、わからないことは知っている人に教えてもらう、さらには時間が解決してくれるものと信じていることから、これまで深く悩んだことは少なかったように思える。

尤も、仕事の憂さは、昼の運動で晴らすことが大いに役立っていた。快汗を流し快感になり開缶で一日を締めくくる生活を大切にしている。

皆さんも体験してみては如何でしょうか？　（by Frank）

最後までお読みいただきまして誠にありがとうございました。
引き続き、「おうでぃっとめ～る」をどうぞよろしくお願い申し上げます。
バックナンバーは、監査室 WEB ページをご覧ください。

◆その他、各種お問い合わせは...

【電話でのお問い合わせ】
東北大学監査室（８：３０～１７：１５）
０２２－２１７－４８７４（監査室長）
０２２－２１７－５６８０（業務担当）
０２２－２１７－４８８０（会計担当）
【メールでのお問い合わせ】
東北大学監査室
kansa@bureau.tohoku.ac.jp

Copyright(C) Audit Office,Tohoku University . All rights reserved.
本メールの無断転載を禁止します